

MOHO

Model of Human Occupation

対面式+
リモート

人間作業モデル(MOHO)評価法講習会 in 福岡のご案内

主催：一般社団法人 日本人間作業モデル研究所 後援：一般社団法人 日本作業行動学会

日時：2025年9月6日(土)9時~7日(日)17時

場所：専門学校麻生リハビリテーション大学校 博多区東比恵3-2-1

原則は対面式ですので会場に来ていただきますが、ご都合がつかない方はリモートでも参加できます。申込に「対面かリモートか」を書いていただきます。

参加者大募集！

OT協会のポイントが付与されます



講師 山田 孝

東京都立大学名誉教授

(一社)日本人間作業モデル研究所代表理事

青山克実

九州栄養福祉大学教授

老川良輔

専門学校麻生リハビリテーション大学校専任



受講料

リモートの場合の受講料 (対面で両日参加の場合の受講料)

早期参加申込(7月31日まで)の場合はさらに1,100円安くなります。

賛助会員・学生：両日7,700円(6,600円), 1日4,400円

日本作業行動学会員・院生：両日9,900円(8,800円), 1日5,500円

非会員：両日12,100円(11,000円), 1日6,600円 *できる限り2日間の参加をお願いします。

申込方法

当研究所のホームページ (rimohoj.or.jp) の講習会の欄にあるWeb申込フォームよりお申込みください。

申込締切 2025年9月2日(火)

内容

1日目 ①作業に関する自己評価 (OSA)

②作業遂行歴面接第2版 (OPHI-Ⅱ) ③作業的状況評価面接と評定尺度 (OCAIRS)

④高齢者版・余暇活動の楽しさ評価法(LAES) ⑤作業質問紙 (OQ)

2日目 ⑥人間作業モデルスクリーニングツール (MOHOST)

⑦人間作業モデル探索レベル成果評定法(MOHO-ExpLOR) ⑧意志質問紙(VQ)

⑨認知症絵カード評価法(APCD) ⑩コミュニケーションと交流技能評価(ACIS)

評価法は、OTの介入のエビデンスを形作ります。効果的かつクライアント中心の評価法はMOHOにとって重要です。経験の浅いOTRにこそ、本講習会はお勧めです！

MOHO

Model of Human Occupation

リモート

人間作業モデル講習会のご案内

MOHO認知症講習会 5月24-25日

MOHOの概要の解説です。

- 1日目 ●事例を通してのMOHOの紹介 ●作業療法の歴史とMOHO
●人間作業モデルの理論の概略 ●人間作業モデルの評価法概説
- 2日目 ●評価法の概略 ●治療介入方法と事例
●日本のMOHOの現状、MTDLPとの関係 ●RCTによるMOHOのエビデンス
●事例

リモート

MOHO 1日講習会 リモート

その他の講習会もあります。
HPをご覧ください。

基礎・評価法編

5月31日(土)

- 事例 ●基礎理論 ●作業療法の歴史 ●評価の基本的考え方 ●4群の評価法

治療編

6月28日(土)

- 事例 ●基礎理論 ●システム理論 ●ナラティブ ●作業従事と変化 ●事例

講師：一般社団法人日本人間作業モデル研究所代表理事 東京都立大学名誉教授
認定作業療法士、博士(医学) 山田 孝

受講料 表面と同じです。

申込方法 当研究所のホームページ (rimohoj.or.jp) の講習会の欄にあるWeb申込フォームよりお申込みください。申し込み締め切りは開催日の週の火曜日です。参加費は、開催1週間前から3日前までに、指定された口座にお振込み下さい。入金が確認されましたら、当日使用する講義資料等をお送りします。支払方法やキャンセルポリシーに関する詳細は、当研究所のホームページの講習会の項をご覧ください。

人間作業モデル全国事例検討会のご案内

全国を対象とした人間作業モデルの事例検討会を開催します。第6回になります。リモートで実施しますので、ご自宅からでもご参加下さい。発表者も募集しますので、メールで問い合わせをして、応募して下さい。ホームページの事例検討会からお申し込みください。OT協会のポイントが付きます。

日時 8月24日(日) 13時～17時

参加費 非会員4400円、賛助会員3,300円、発表者2,200円